

小松市立地適正化計画

(改訂版)

平成31年3月

小 松 市

目 次

序章 立地適正化計画の背景と目的等	1
(1) 立地適正化計画策定の背景	1
① 少子高齢化・人口減少社会	1
② 立地適正化計画制度とは	2
③ 立地適正化計画策定目的	3
④ 立地適正化計画の区域	4
⑤ 計画期間	4
第1章 関連する計画および他部局の施策の概要	5
(1) 上位関連計画の概要	5
① 小松市都市デザイン	5
② NEXT10年ビジョン 2ndステージアクションプラン	6
③ こまつ創生総合戦略・人口ビジョン	8
④ 小松都市計画区域マスターplan	9
⑤ 小松市都市計画マスターplan	10
⑥ 小松市地域公共交通構想	12
⑦ 小松市公共施設マネジメント計画	13
(2) 関連プロジェクトの概要	14
① 都市再生整備計画（小松中央地区）Ⅲ期【事業中】	14
② 都市再生整備計画（栗津駅周辺地区）【事業中】	15
③ 都市再構築戦略事業（小松中央地区）	16
④ 公立小松大学設立事業	17
第2章 現状及び将来見通しにおける都市構造上の課題の分析	18
2-1 都市の現況把握	18
(1) 人口	18
① 人口動向（国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口）	18
② DID動向	23
(2) 土地利用	25
① 土地利用	25
② 空き家の状況	27
③ 生活サービス施設の立地状況と徒歩圏	28
(3) 都市交通	31
① 交通行動の動向	31
② 公共交通網	33
(4) 災害	35
(5) 財政	38
① 歳入額の変化	38
② 歳出額の変化	40
(6) まとめ	41
2-2 人口の将来見通しに関する分析	42
2-3 都市構造の課題の分析	43

(1) 公共交通の利便性	43
(2) 生活サービス施設の利便性	43
① 医療施設の配置と人口分布	44
② 商業施設（買い物施設）の配置と人口分布	44
③ 福祉施設の配置と人口分布	45
(3) 公共交通と生活サービス施設の利便性	46
(4) まとめ	47
2-4 課題の整理	49
(1) 課題の整理	49
① 都市の現況、将来見通し等の分析にみる課題	49
第3章 まちづくりの方針の検討	50
(1) まちづくりの方針の検討	50
第4章 目指すべき都市の骨格構造と誘導方針の検討	51
(1) 都市の骨格構造	51
(2) 都市機能及び居住の誘導方針	52
第5章 立地適正化区域の位置づけ	52
(1) 立地適正化区域等の位置づけ	53
第6章 誘導区域について	54
(1) 居住誘導区域について	54
① 制度の概要	54
② 居住誘導区域に含められない又は含めないことを検討する区域	54
③ 設定の考え方	56
④ 居住誘導区域の人口密度の予測	69
(2) 都市機能誘導区域について	70
① 制度の概要	70
② 設定の考え方	71
(3) 都市機能誘導施設	77
第7章 誘導施策について	80
(1) 誘導施策	80
(2) 低未利用土地の有効活用と適正管理に関する指針	81
第8章 目標の設定	82
(1) 目標の設定	82
(2) 達成状況の評価・検証	83
第9章 進行管理方式	84
(1) 進行管理方式	84
第10章 届出制度について	85
(1) 届出制度	85
① 都市機能誘導区域外について	85
② 居住誘導区域外について	86